



CHATEAU LA MISSION HAUT-BRION



Château La Mission Haut-Brion 2002

シャトーの試飲評価：

濃い紫紅色の若々しさは、果実味の強い澀刺としたワインを想像させる。口に含むとワインの構造が即座に明らかになる。第一印象では熟したタンニンが主体であるが、すぐにとろりとした感触とボリューム感のあるバランスの取れたワインへと変化する。少し固さが残る。適度な樽香を感じる。繊細でしなやかなワインの豊かさが徐々に現れるが、良く溶けたタンニンの心地よい苦味を消すことはない。

今から2020年頃までが飲み頃である。

気象条件

気温総計： 3 228

降水量： 336 mm

ジロンド県総生産量： 561万ヘクトリットル

最高気温が30 を上回った日数： 14

ヴィンテージの評価

とても乾燥した年だが少量の雨がうまく分散して降ったので、ブドウの樹は必要な水分を確保することができた。少々涼しかった夏が成熟を遅らせたが、その後日中は比較的気温が高く陽が差し、この季節に稀な北東の風が吹いた。これは収穫には理想的な気候で、9月9日から摘み取りが始められた。まず白ワイン用の、続いて赤ワイン用のブドウが醸造タンクに入れられたが、一滴も雨が混じらずブドウも完璧に健全であった。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon